



－ スタートアップ成長支援拠点 YOXO BOX －

## YOXO アクセラレータープログラム 2022 スタートアップ 10 者を採択 ～DX や脱炭素等最先端の分野で社会課題解決に挑戦～

横浜市は、「イノベーション都市・横浜」を旗印に、関内のスタートアップ成長支援拠点「YOXO BOX(よくぞボックス)」を中核として、社会課題解決に挑戦する起業家・スタートアップの成長を支援しています。

本プログラムは、急成長を目指すスタートアップを支援するアクセラレータープログラムです。

このたび、DX や脱炭素、AI、フードテック、オンラインサービス等の最先端分野で社会課題解決に挑戦する10 者を採択しました。本市では、プログラムを通じて横浜発のイノベーション創出を強力に推進していきます。

### プログラム参加者(五十音順)

	企業名/代表者/拠点所在地	事業概要
1	<b>株式会社イクシナ (設立予定)</b> 代表：綿貫 竜太 (横浜市泉区) 	一度の撮影で複数枚同時撮影を可能にする MRI 装置を開発・製品化。新規数値復調技術の実装により、撮像時間の大幅な高速化と撮影画像の高解像度化を実現。
2	<b>株式会社 Safamii</b> 代表取締役：小平 裕 (鎌倉市/横浜市西区) 	街に点在する、心落ち着ける”チルスポット”のカスタムメイドアプリを開発。ウェルネスデータの計測機能などを通じた今までにない「癒し×観光」体験を提供する。
3	<b>ストローブ株式会社</b> 代表取締役：今井 裕一 (横浜市緑区) 	小型風力発電のための積層型静電アクチュエータを開発。堅牢性・静粛性を備えた、分散型エコ発電機として、脱炭素・持続可能な社会実現に寄与。
4	<b>Nekotronic 株式会社</b> ベネデック アーロン サンジャヤ 代表取締役：Benedek Aaron Sanjaya (横浜市西区) 	次世代の空のモビリティの航空管制システム「SkyCar」を展開。未来の「高速空路」の基盤としての可能性を持つ。ドローンによる倉庫管理システムなどのシステム構築を目指す。
5	<b>株式会社 Herazika</b> 代表取締役：森山 大地 (横浜市青葉区) 	自学自習の DX を実現する、「小学生が自ら机に向かい、普段以上に集中する」おうち自習室 web サービス「Herazika」を展開。マッチングした子ども同士が web カメラで互いの勉強の様子を映し合う。
6	<b>株式会社分子ロボット総合研究所</b> 代表取締役：小長谷 明彦 (東京都杉並区/横浜市緑区) 	クラウド技術を用いて、VR 空間上で分子ロボットの設計を支援するツールを開発。独自開発した AI により、クラウドネットワークの遅延を感じずに作業が可能。
7	<b>株式会社 Homiracle</b> 代表取締役：川口 あずさ (横浜市中区) 	海外ホームステイを希望する人とホストファミリーを繋ぐプラットフォーム「Homiracle(ホミラクル)」を展開。リアルとバーチャルのホームステイに対応。
8	<b>Life Analytics 株式会社</b> 代表取締役：久保田 大介 (横浜市南区) 	顕微鏡用画像解析の web アプリケーションを開発、販売。クラウドベースの web アプリケーションを使用し、場所や環境に関係なく複雑な画像解析が実行可能。
9	<b>株式会社 Lively</b> 代表取締役：岡 えり (藤沢市/横浜市西区) 	話を聴いてほしい人と聴く人を繋げるライブコミュニケーションサービス「LivelyTalk (ライブリートーク)」を展開。孤独を減らし、「聴く」が新たな仕事に。
10	<b>株式会社ルピナス (設立予定)</b> 代表：山下 友加 (横浜市保土ヶ谷区) 	大豆アレルギーなどの課題に対して、独自の発酵・発芽技術を用いて、非大豆をはじめ様々な豆を原料とした代替肉や麺の製造に取り組む。

裏面あり

## プログラムの内容

スタートアップ支援の専門家によるメンタリングや、パートナー企業（大手事業会社など）や支援者との連携・協業機会の提供、専門家によるセミナー、スタートアップのネットワーク形成など、多様なメニューを用意し、スタートアップの成長・発展を支援します。

### ●参加対象

- ①起業後概ね5年以内で、市内に本店を立地又は市内に拠点等を立地しているスタートアップ
- ②1年以内の起業を検討している横浜市在住又は市内の大学、大学院、専門学校等に通学する学生
- ③応募後2年以内に市内への移転や市内での起業を計画しているスタートアップ

※詳細はこちらのサイトをご覧ください。 <https://yoxo-accelerator.com/>

## スケジュール

6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
← 募集期間 →			← プログラム期間（7か月） →							
● プログラム説明会			◎伴走フォロー（伴走メンタリング） ◎スポットメンタリング ◎セミナーセッション ◎個別ビジネスマッチング ◎交流会（参加者同士、支援者、横浜市等）							● 成果報告会（デモデイ）

### 〈プログラムに関するお問合せ先〉

株式会社アドライト TEL03-6823-1270（平日 10時-19時）

※本プログラムは、横浜市経済局の事業の一環として実施するものであり、横浜市スタートアップ成長支援事業共同企業体のメンバーである株式会社アドライトが企画・運営するプログラムです。

## イノベーション都市・横浜／YOXOBOX 事業の取組

横浜市は、新たなイノベーションを横浜から創出していく、「イノベーション都市・横浜」を宣言しました。これまでに、みなとみらい地区の研究開発拠点をはじめ、様々な民間企業や、大学等によりイノベーション人材の交流機会が形成されています。

この取組を更に大きなムーブメントとしていくため、象徴となるロゴマーク YOXO（よくぞ）を決定し、関内にスタートアップ成長支援拠点として、「YOXO BOX（よくぞボックス）」を設置。YOXO BOXでは、ビジネスモデルのブラッシュアップや事業会社とのマッチング、投資家等による資金調達などスタートアップの成長・発展に向けて、各種プログラムを実施しています。

**YOXO**  
よくぞ  
YOKOHAMA CROSS OVER

横浜をクロスオーバーする。  
イノベーションが起こる。

開港から160年。  
製造は、メディア、エネルギー、文化など  
数々のイノベーションを  
最分野との交流から生み出してきた。

そして今、  
製造は、製造や製造を越えて、  
新たなクロスオーバーを生み出す  
イノベーション都市へ変化する。  
YOXO(よくぞ!)と選ばれる  
未来への挑戦者たちのために。



### お問合せ先

経済局 新産業創造課長

高木 秀昭

Tel 045-671-3913

※本件は、横浜経済記者クラブへも同時発表しています。